

第46回栃木県スポーツ少年団軟式野球交流大会

競技方法・運営関連要項（抜粋）

※配布の開催要項追加版

1. 適用規則

2024年度公認野球規則および2024年度競技者必携に記載される「学童野球に関する事項」並びに本競技方法・運営関連要項を適用する。
チームは必ず規則書・競技者必携を持参のうえ参加すること。

2. ベンチに入れる人員

- (1) 参加申込に記載された、引率責任者（代表者）1名、代表指導者（監督）1名、指導者（コーチ）2名、スコアラー1名、選手20名の合計25名以内とする。
尚、指導者3名は成人でること。引率者、スコアラーはユニフォームを着用してはいけない。
- (2) 熱中症対策員として保護者（女性）2名までベンチに入って良い。（ビブス着用）

3. 正式試合

- (1) 試合は6回戦 または90分とする。
- (2) 暗黒・降雨で試合続行不可能でも5回が終了していれば試合は成立する。
- (3) 5回終了前であっても90分経過した場合は新しいイニングに入らず、均等回完了をもって試合を決する。※競技者必携P48 試合時間の管理参照
- (4) 5回を終了して7点差を生じたときは、コールドゲームを適用する。
但し、決勝戦は適用しない。
- (5) 同点場合はタイムブレイク方式を適用して勝敗を決する。

➤ タイブレイク方式：

継続打順とし前回の最終打者を1塁走者に、2塁走者は順次前の打者とする。
すなわち、無死走者一・二塁の状態でも1イニング行う。勝敗が決しない場合は、さらに1イニング行い、決しない場合は抽選とする。（関東連盟内規）

4. 投球制限

- (1) 1日70球以内。4年生以下は60球。
- (2) 投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
- (3) ボークにかかわらず投球したものは投球数に数える。
- (4) タイブレイクになった場合は、1日の規定投球数以内で投球できる。
- (5) 準備投球や牽制球、送球は投球数としない。

【 投球数 カウントのお願い 】

両チームより成人1名（保護者）を選出して頂き、大会本部設置のカウンターにて、自チームの投球数をカウントして頂きます。これを正式投球数とします。尚、イニング毎、本部席（審判員）にお知らせください。

5. その他（規則改正・注意・マナー等）

- (1) 第二試合以降の打順表の交換（攻守決め）は、3回終了時に本部に提出し、球審立ち合いのもと決定する。攻守決定後、先発投手1名のみブルペンの使用を認める。
- (2) 指名打者を採用しても良い。但し、二刀流、いわゆる大谷ルールは採用できない。
- (3) 投手は走者がいない場合12秒、走者がいる場合は20秒以内に投球動作を開始しなければならない。違反した場合はペナルティが与えられる。
- (4) 打者が頭部にヒット・バイ・ピッチを受けた時には、その程度を問わず臨時代走の処置を行います。
- (5) 試合の挨拶は、試合前後の本塁整列の挨拶が全てです。従って、守備に着く時に、審判員に対しあいさつする必要はありません。
- (6) 熱中症対策の観点から、球審にボールを渡す時に、帽子を取る必要はありません。
- (7) サングラスを使用しても良い（投手を除く）が、イレギュラーバウンド等でボールが当たる場合があるので、十二分に注意すること。（学童選手の着用は推奨しない）
※指導者にお願い
ミラーサングラス（特に大型）を帽子の乗せた状態は、太陽が反射してプレイの妨げとなる事例が発生していますので、出来るだけ控えるようお願い致します。
- (8) 相手チームのエラーで喜んだり、盛り上がったたりするのは、マナーの観点から止めましょう。
- (9) 試合の写真・ビデオ撮影データは、個人で楽しむ・思い出として保管することとしSNS等へ配信する場合には、被写体チームの承諾を得た場合のみ可とします。
- (10) 試合当日雨天の場合、実施の有無を野球連盟HPに6時10分までに掲載する。尚、時間までに掲載がない場合、第一試合のチーム1名に限り電話での問い合わせを受け付けます。

野球に“ヤジ”は必要ありません！

ヤジ撲滅運動展開中！ みんなで気持ちいい野球を！

◇◇◇ 大会練習会場 ○印（7：30～） ◇◇◇

	18日	19日	25日	26日
アップ場	○	○	○	○
A球場	試合	試合	試合	○
B球場	試合	○	○	×
C球場	試合	×	×	×